

参加体験型イベント「子どもお店バトル」に協力 ～ 20道県の地方物産を小学生と高校生が販売、利益を競う ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、10月23日（土）に行われた生野本通中央商店街振興組合主催の「子どもお店バトル」開催に協力しました。

「子どもお店バトル」は、小学生と高校生がチームとなり、各チームが選んだ地方の特産品を販売し、その利益を競うイベントです。商売を通じてヒト・モノ・カネの流れなどを学ぶ機会を提供するとともに、商店街のにぎわいを創出することを目的としています。今回は、授業の一環として参加した小学生とサポート役の高校生ボランティアの合わせて100人が参加し、20道県の特産品を工夫を凝らして販売、その利益を競いました。

当金庫は34道県の在阪事務所と連携しており、今回は20道県の在阪事務所に協力を依頼し、特産品の発注から仕入れ、納品などの店舗運営に協力しました。また、模擬金融機関として出店した「信用金庫」で売上金の入金や両替を体験していただき、「商売の面白さ、お金の大切さ」を学んでいただきました。

当金庫は今後も「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、皆さまから愛され信頼される金融機関を目指し、地元大阪の発展に貢献してまいります。

記

1. 日時 令和3年10月23日（土）9時30分～12時30分
2. 場所 生野本通中央商店街（大阪市生野区）
3. 主催 生野本通中央商店街振興組合
4. 参加者 100名（生野小学校、西生野小学校、林寺小学校、大阪ビジネスフロンティア高等学校）
5. 出店数 20店舗（北海道、岩手県、新潟県、石川県、山梨県、長野県、栃木県、福井県、群馬県、三重県、徳島県、高知県、香川県、島根県、広島県、岡山県、大分県、宮崎県、熊本県、鹿児島県）



来場者でにぎわう会場



当金庫が出店した「信用金庫」

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

